



「セカンドオピニオン」について

☆セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは、直訳すると「第2の意見」で、「病状や治療法について、自分の担当医以外の医師の意見を聞き、参考にすること」を言います。治療などで悩んだり、迷ったりした時はセカンドオピニオンを聞いてみることにより、ご自身で納得して治療を選択し、治療を受けるための参考にさせていただくことができます。

☞ 現在の主治医はそのまま

セカンドオピニオンでは、**主治医を変えたり、転院をしたり、治療を受けたり**することはありません。また、**保険外診療のため自費**になります。

☞ はじめの意見（ファーストオピニオン）を大切に

セカンドオピニオン外来では、診療や検査はせずに、患者さんのお話と現在の主治医からの情報（紹介状と資料）をもとに、専門の医師が意見を提供します。そのためには、現在の主治医からの診断や治療に関しての意見（ファーストオピニオン）をよく聞いて理解しておくことが大切です。

☆セカンドオピニオン外来を受けるには

1、現在の主治医に、セカンドオピニオン外来を受けたいことを伝えます

セカンドオピニオン外来（紹介先病院）を受けるには、現在の主治医からの紹介状と検査結果などの資料が必要になります。主治医にご相談とご依頼をお願いいたします。また、セカンドオピニオン外来を受診できるのは、患者さん本人または、患者さんの同意をうけたご家族です。ご家族の場合は同意の確認が必要となります。

2、紹介先病院へ連絡します

セカンドオピニオン外来は予約制になっていますので、必ず事前の連絡が必要になります。病院によって手続きの仕方、対応している診療科・疾患が異なりますので、確認をいたします。

3、紹介先病院から連絡が来ます

紹介先病院から、説明書・同意書等の書類が届きます。説明を受けて同意が出来ましたら「セカンドオピニオン外来申込書」「同意書」等の書類に署名をしていただきます。書類が出来ましたら、連携室から紹介先病院へ郵送をします。

4、紹介先病院へ連絡をして予約をします。

外来予約が出来ましたら、日程等（診察予約票等）をご連絡いたします。

5、セカンドオピニオン外来当日

診察予約票を紹介先病院の受付に提出します。